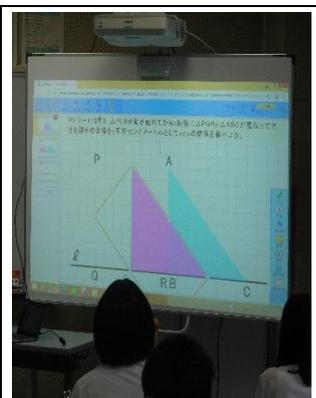


5 実践事例（8）

鶴岡市立温海中学校

<54>

学年・教科	3年・数学
活用場面	$y=ax^2$ でつくられる図形の面積を求める場面
活用ソフト名	スカイメニュー（発表ノート）
授業形態	<input type="checkbox"/> 一斉学習 <input checked="" type="checkbox"/> 個別学習 <input checked="" type="checkbox"/> 協働学習
活用法	・教師がx座標を動かすと図形も変化するようなソフトを事前に作成し、生徒が座標を任意に設定しながら、それに連動して変化する図形の面積を求める。
効果	・x座標を動かすと図形が変化する様子が視覚的に捉えやすく、より多くの条件下で試行錯誤できた。 ・生徒同士がソフトの図を見せ合いながら意見交換するので、情報が共有しやすく、分かりやすく相手に伝えることができ、活発な協働学習ができた。



<55>

学年・教科	3年道徳
活用場面	臓器ドナーを提供するかどうか意見を交流する場面
活用ソフト名	ロイロノート
授業形態	<input type="checkbox"/> 一斉学習 <input checked="" type="checkbox"/> 個別学習 <input checked="" type="checkbox"/> 協働学習
活用法	・臓器提供するかどうかを、ロイロノートに書いて提出させ、意見を共有する。その際、賛成の人は黄色のシート、反対の人は緑色のシートにして提出する。
効果	・賛成した人の意見や人数を、視覚的に捉えやすかった。 ・ロイロノートで提出することで、自分事として真剣に考えることができた。 ・シートを見せ合いながら意見交換するので、情報共有しやすかった。



<56>

学年・教科	1年・美術
活用場面	木彫コースターでの様々な彫り方を理解し共有する場面
活用ソフト名	ロイロノート
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input checked="" type="checkbox"/> 個別学習 <input checked="" type="checkbox"/> 協働学習
活用法	・自分が彫った白木を撮影してロイロノートで提出する。 ・ロイロノートで友達の商品を見た感想を書き、意見共有する。
効果	・アンケート形式で自己評価したり、友達の作品を鑑賞した感想を簡単な文で記入したりすることにより、作品制作を効果的に振り返ることができた。 ・作品の画像とロイロノートで提出した感想を基に、「木彫コースター」の良さや美しさをわかりやすく発表することができた。



<57>

学年・教科	3年・道徳
活用場面	自分の意見を明確にして、意見交換する場面
活用ソフト名	スカイメニュー（ポジショニング）
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input type="checkbox"/> 個別学習 <input checked="" type="checkbox"/> 協働学習
活用法	・ポジショニングを使用して、自分の意見を明確にしてから、情報交換する。 ・最初の意見との変化や、よく出たワードを見て、全体で振り返る。
効果	・自分の意見や立場が明確になり、学級全体での賛成や反対の割合がわかるので、その後の話し合いの目的が明確になった。 ・自分と違う意見の人が明確になり、その人に理由を聞いてみたいという意欲が向上した。 ・最初の考えとの変化がわかり、道徳の授業を通してどのように自分の考えが変わったのか振り返ることができた。



<58>

学年・教科	2年・理科	 
活用場面	天気図の作成と天気予報のプレゼン発表会の場面	
活用ソフト名	ロイロノート	
授業形態	<input type="checkbox"/> 一斉学習 <input checked="" type="checkbox"/> 個別学習 <input checked="" type="checkbox"/> 協働学習	
活用法	<ul style="list-style-type: none"> ・前日と当日の天気図に気象要素をペイントで記入させ、どんな天気の状態なのかを推測させる。 ・ロイロノートを用いて推測した天気の状態をもとに、インターネット等を通して、日常生活に関連した様々な情報を収集し、グループごとにプレゼン資料を作り、発表する。 	
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ペイント機能により、天気図に様々な色や文字を記入することで、気象要素をわかりやすく表現することができた。 ・自分の天気予報の確認や、天気が日常生活とどのように関わってくるのかを、効率よく情報収集できた。 ・友人と協力してプレゼン資料を作成をすることで、主体的で対話的な学びにつながった。また、発表を通して様々な意見が聞けるので、物事を多面的・多角的に捉えることができた。 	

<59>

学年・教科	1年・国語	
活用場面	わかりやすいスピーチをする場面	
活用ソフト名	ロイロノート	
授業形態	<input type="checkbox"/> 一斉学習 <input checked="" type="checkbox"/> 個別学習 <input checked="" type="checkbox"/> 協働学習	
活用法	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉を調べるためにインターネットを用いて情報収集する。 ・スピーチの構成に合わせて、タブレットで要点を書いたカードを作成する。 ・わかりやすくするためのイラストなどを描いたり取り込んだりする。 ・お互いに工夫しながら、スピーチを動画にとり、見直して改善する。 ・完成した動画をロイロノートで提出し、お互いのスピーチを確認し合う。 	
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットを使って動画を撮るというゴールがあるため、わかりやすく説明するための工夫につながることができた。 ・自分のタブレットは説明用、相手のタブレットは動画撮影用と工夫することで話し合いが活発になり、よりよいものを作ろうとする姿勢につながることができた。 	

<60>

教科等によらない汎用的な活用		
活用場面	英語弁論後のクイズの場面	
活用ソフト名	ロイロノート (アンケート)	
授業形態	<input type="checkbox"/> 一斉学習 <input checked="" type="checkbox"/> 個別学習 <input type="checkbox"/> 協働学習 <input type="checkbox"/> その他	
活用法	<ul style="list-style-type: none"> ・英語弁論を全校テレビ放送で行い、最後にどんな内容だったかを、ロイロノートでクイズ形式にして、内容理解の確認と振り返りをさせる。 	
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・最後にクイズがあることで、英語弁論の内容の聞き取りに集中することができた。 ・最後のクイズによって、単語や文法を取り出して焦点を当て、その意味や用法について確認ができた。 	

<61>

教科等によらない汎用的な活用	
活用場面	授業評価アンケートをとる場面
活用ソフト名	Microsoft Excel
授業形態	<input type="checkbox"/> 一斉学習 <input type="checkbox"/> 個別学習 <input type="checkbox"/> 協働学習 <input checked="" type="checkbox"/> その他
活用法	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットの共有フォルダに Excel で作成した「授業アンケートの様式」を格納しておき、生徒一人ひとりが自分のタブレットで記入していく。
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・入力後に素早く正確に集計することができ、グラフ化も容易であった。